



校舎俯瞰図の中央が「本館棟」、その左上が「南棟」、その右が「体育館棟」、その右下が「北棟」

校舎全面建て替え着工

全貌お目見えは6年後

現役の生徒、教職員だけでなく、同窓会会員も待望している母校校舎の全面改築。このうち第1期の本館棟建築工事が令和2年(2020)年10月に始まりました。

同窓会も参加して平成24(2012)年、校舎全面改築促進期成会を立ち上げました。今から6年後の令和9(2027)年には創立100周年となり、その記念

すべき年に新しく建て替わった新校舎の全貌がお目見えすることになります。

この本館棟建築工事を皮切りに、これから本館棟、南棟、体育館棟の順で工事は進み、現在の校舎の位置にローリング方式で新館に建て替わります。

本館棟はかつて図書館が建っていた跡地で、現正門横に一部地下1階、地上4階建てになります。1階に校長室と事務室、2階に職員室、3階に文化系教室、4階に理科系教室が入る予定です。

昨秋に始まった本館棟の工事。現場では、まず解体工事が進んでいる。



新年あいさつ

「教育支援」寄付に感謝

会長 原田ゆみ子(高20)



会員の皆さまにおかれましては、ご健勝にて新年を迎えられましたことを心よりお喜び申し上げます。

私は昨年4月より、生田征生会長(高15)の後を引き継ぎ、会長を務めさせていただいております。母校の創立100周年を6年後に控え、責任の重さに身の引き締まる思いです。母校の校舎改築工事も始まっています。記念すべき100周年に向けては、新しい役員体制のもと、同窓会の総力を挙げて母校の発展

に寄与する活動に取り組んでまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

さて、昨年は新型コロナウイルスの感染拡大により、同窓会の活動も定期総会の中止や各支部の活動など中止が相次ぎ、大きな影響を受けました。

このような状況の中であって、コロナ禍で影響を受ける優秀な生徒たちを支援すべく、同窓生の皆様方に「教育支援基金」への寄付をお願いいたしましたところ、多くの方々から温かいご支援のお気持ちをお寄せいただき、会員の皆様の母校に対する熱い思いを改めて実感したところです。深く感謝申し上げます。

100周年に向けては、組織・活動の充実・活性化を図るために設置した整備・広報・交流・支援・研さんの5委員会により、ホームカミングデーの開催やドローンによる現校舎撮影、財団法人設立の検討などを行ってきましたが、名簿の整備や広報活動の充実、寄付の受け皿づくりなど順次進めてまいります。また、100周年記念事業の具



同窓会HP「QRコード」

筑紫丘高校同窓会公式LINEアカウント

このたび、同窓会の活動をより多くに広報委員会の尽力により、筑紫丘高校同窓会公式LINEアカウントが開設されました。不定期配信ではありますが、同窓会からのお知らせを皆さまの手机にお届けします。ぜひQRコードから登録をお願いいたします。



<https://lin.ee/hf3saAe>

英知を結集し鋭意工夫

校長 立光 敏弘



本校同窓会の皆さまには、日ごろから本校の教育活動にご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年に引き続き、伝統ある本校の校長として勤務させていただく栄誉に、身の引き締まる思いでございます。退職の年を迎え、本校在職足かけ19年の恩返しのため全力を尽くし、務めさせていただきます。

さて、昨年3月からの突然の臨時休校をはじめとする新型コロナウイルス対応においては、まさに前代未聞の対応を、生徒や保護者の皆さまとともに、その英知を発揮していただきながら鋭意工夫努力をしてきました。



生田前会長逝去



生田征生 生前同窓会長(高15)が令和2年4月28日逝去されました。享年75。

前会長は九州大学卒業。福岡市教育長などを歴任され、平成28年4月から2期4年間同窓会長を務められました。温厚な性格ながら強いリーダーシップを発揮

され、校舎全面改築促進期成会長として、令和2年の全面改築工事を果たされました。平成31年4月に入學式で挨拶されましたが、その後急に体調を壊され、闘病されていました。一時は手術によって回復に向かわれたかと思われました。誠に残念でなりません。前会長をしのび、謹んでご冥福をお祈りいたします。(事務局)

役員改選

新会長に原田ゆみ子さん

同窓会役員選挙委員会が令和2年2月に開かれ、役員改選が行われました。生田征生会長(高15)はじめ7人が退任され、新会長に原田ゆみ子さん(高20)、新副会長に村上隆英氏(高26)と前川健太氏(高49)が新たに就任されました。女性会長は初めてです。

また新任の理事には中牟田伸二氏(高28)、田中誠一氏(高37)、青山崇徳氏(高41)、世良洋子さん(高45)の4人、監査には鮎川晋一氏(高43)、若木隆自氏(高47)の2人が選ばれました。

副会長を退任された稲員大三郎氏(高15)と伊藤徹雄氏(高25)は顧問に就任されました。

就任あいさつ

母校100周年に向けて
同窓会の総力取り組みを

会長 原田ゆみ子(高20)

同窓会の皆さまには、日ごろから会の運営・活動に多大のご協力をいただき、深く感謝申し上げます。皆さまいかにお過ごしでしょうか。

新型コロナウイルスの感染が日々拡大し、福岡県も緊急事態宣言の対象地域に一時指定されました。

こういう状況の中、このたび、思いがけなくも同窓会長をお引き受けることになりました。母校の創立100周年を6年後に控え、責任の重さに身の引き締まる思いです。私は今、女子同窓会「丘女会」の会長も務めさせていただいておりますが、私が在学していた頃、女子生徒は約2割。現在は5割を超えており、隔世の感があります。記念すべき100周年に向

令和2年度、3年度役員等名簿

職名	新任・留任	氏名	卒業回	備考
会長	異動	原田ゆみ子	高20回	前職：理事
副会長	再任	渡邊 達哉	定18回	
副会長	新任	村上 隆英	高26回	
副会長	異動	前川 健太	高49回	前職：理事
理事	再任	松下 則通	高18回	
理事	新任	中牟田伸二	高28回	
理事	再任	堤 かなめ	高31回	
理事	再任	綾部 純子	高36回	
理事	新任	田中 誠一	高37回	
理事	新任	青山 崇徳	高41回	
理事	異動	世良 洋子	高45回	前職：監査
監査	新任	鮎川 晋一	高43回	
監査	新任	若木 隆自	高47回	
顧問	異動	稲員大三郎	高15回	前職：副会長
顧問	異動	伊藤 徹雄	高25回	前職：副会長
事務局長	再任	手島 憲三	高24回	
事務局員	再任	諸岡 裕子	高30回	

けては、同窓会の総力を挙げて取り組みを進める必要があります。同窓会の組織強化、より充実した活動を行うために一昨年、生田前会長のもと、整備、交流、広報、支援、研さんの各委員会が新たに設置され、名簿の整備や総会などのあり方、ITなどを活用した新たな広報活動、セミナーや財団設立・ふるさと納税などの検討が進められています。校舎も今年度から全面改築に入ったことから、一昨年8月のホームカミングデーに引き

新任あいさつ

副会長 村上 隆英(高26)



同窓会副会長に就任しました。

これまで親子三代にわたって本校にお世話になったこともあつてPTA会長を務め、ラグビー部OB会副会長も仰せつかっております。

高校時代は規格外の生徒でしたので当時の先生方には大変ご迷惑とご心配をおかけしましたが、無事卒業させていただきました。御恩返しと思い、同窓会と母校のお役に立つよう努めたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

副会長 前川 健太(高49)



不思議なご縁で、32歳で理事になったのが

もう10年前の出来事です。この10年間若手の組織化を中心に活動を行い、その集大成として昨年発足した5委員会の設置を行いました。

これまでの経験を生かし、若輩ながら創立100周年に向けて微力ながらまい進していく所存でございます。

ご意見を広くちょうだいしながら、円滑な同窓会運営を目指して参りますので、ご指導の程よろしくお願いいたします。



理事 中牟田伸二(高28)

昨年4月、理事を拝命いたしました。同窓会の仕事は福岡県議会議員、3期目を務めております。伝統ある筑紫丘高校の同窓会役員を務めさせていただくことを誓れと思うとともに大変緊張を覚えています。偉大な先輩方が築いてこられた母校の素晴らしい伝統を誇りに思いつつ、

後輩諸君の一助になるよう精いっぱい務めさせていただく所存です。今後ともよろしくお願ひいたしまして、ごあいさつに代えさせていただきます。

理事 田中 誠一(高37)



このたび同窓会理事に就任いたしました。

昨年までは東京に住んでおり、首都圏同窓会に常任幹事として携わっております。

校歌に「日本を守護・開拓・創造」とありますが、今や母校の卒業生は、日本、いや世界を舞台に活躍(守護・開拓・創造)されています。この同窓会が、校歌を体現されている皆様のお役に立てるよう、微力ではございますが精いっぱい尽力して参る所存です。どうぞ優しくご指導ご鞭撻(べんたつ)のほどよろしくお願いいたします。

ご意見を広くちょうだいしながら、円滑な同窓会運営を目指して参りますので、ご指導の程よろしくお願いいたします。

お役に立てるようがんばります。



同窓会の監査として2年務めまして後、このたび理事に就任させていただきます。

のたが理事に就任させていただきます。世界的な疫禍の困難の中にもいよいよ創立100周年を6年後に控えた母校の伝統は揺るぎないものと存じます。母校の更なる発展を期する同窓会の皆さま方とともに、微力ながら精いっぱい貢献を惜しまぬ所存です。皆さまのご指導とご鞭撻

のほど何とぞよろしくお願い申し上げます。

監査 鮎川 晋一(高43)



このたび、同窓会の監査に就任することとなりました。

りました。大人になって訪ねる筑紫丘高校には、爽やかな空気が流れているようで在校時とは違う感慨があります。今回このようなご縁で母校に行けることを楽しみにしています。先輩方が守り、後輩たちが受け継いでいる筑紫丘のために、私にできることを全力で務めさせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

監査 若木 隆自(高47)



この度、監査を拝命いたしました。若木と申します。本業は那珂川市に事務所を構える税理士です。このような大役を引き受けることになり、身が引き締まる思いがいたします。本会の活動が在校生・同窓生の皆さまの支援となるよう誠心誠意努めて参ります。皆さまのご指導・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

のたが理事に就任させていただきます。世界的な疫禍の困難の中にもいよいよ創立100周年を6年後に控えた母校の伝統は揺るぎないものと存じます。母校の更なる発展を期する同窓会の皆さま方とともに、微力ながら精いっぱい貢献を惜しまぬ所存です。皆さまのご指導とご鞭撻

のたが理事に就任させていただきます。

理事 井本 宗司(高23)

同窓会本部との関わりは30年以上にもなります。西日本一の講堂建設や筑紫丘学館跡地での新図書館建設など、周年事業には特に力が入ったものです。そして

今、学校では創立100周年に向け新校舎建設の槌(つち)音が、正に響かんとしています。私は公務で役員会に出席できないことが多くなり、このたび後輩にバトンを渡すことにいたしました。今後は一会員としてバックアップしてまいります。

理事 中西 賢太(高38)

2期4年の在任中には皆さまに話になり、感謝申し上げます。力足らずでしたが、創立100周年に向けて同窓会活動を活性化させるために常任幹事会の活性化、5つの委員会の新設、交流委員会の運営などに取り組んでまいりました。記憶に新しいのは一昨年8月に実施した校舎改築前のホームカミングデー。汗だくのスタッフも来場者も全員母



大変お世話になりました。

話になり、感謝申し上げます。力足らずでしたが、創立100周年に向けて同窓会活動を活性化させるために常任幹事会の活性化、5つの委員会の新設、交流委員会の運営などに取り組んでまいりました。記憶に新しいのは一昨年8月に実施した校舎改築前のホームカミングデー。汗だくのスタッフも来場者も全員母

のたが理事に就任させていただきます。

のたが理事に就任させていただきます。

のたが理事に就任させていただきます。

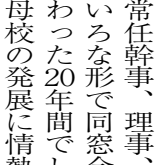
のたが理事に就任させていただきます。

のたが理事に就任させていただきます。

校愛であふれていた1日でした。これからの同窓会の一層の発展を祈念いたします。

監査 大坪 一彦(高29)

このたび、監査役を退任させていただきます。このたび、思い起こせば、常任幹事、理事、監査という



たたくこと

たたくこと

たたくこと

たたくこと

たたくこと

たたくこと

たたくこと

学校人事

宮本教頭、母校に

令和2年度の異動で西村寛久教頭が本校副校長に昇進、後任教頭に糸島高より宮本智朗教諭(高38)が着任されました。そのほか筑紫丘同窓生としては田中真路教諭(地理、高66)が新規採用、長谷川博之教諭(数学)が太宰府高から、平嶋将大教諭(物理、高63)が浮羽究真館から、徳永拓也教諭(英語、高56)は武蔵台高からそれぞれ転入。転出としては秋山晋一教諭(数学、高49)が修猷館高へ、園田明子講師(生物、高22)がリンデンホールへ、中原幸平講師(化学、高62)は公務員採用され、いずれも新しい職場で活躍されています。

着任あいさつ

再び母校での教育に感謝



教頭 宮本 智朗(高38) このたびの人事異動で糸島高校から転任してまいりました。再びこの

丘で後輩となる生徒たちと過ごす機会をいただき、大変感謝しております。

転入あいさつ

初めて筑紫丘の職員となったのは平成12年、20世紀の最後の年でした。母校で21世紀を迎え、生徒たちと一緒に30代、40代を過ごすことができました。この間、先生方、同窓会の皆さま、そして生徒たちの元気な姿に支えられながら、教員として充実した毎日を送ることができました。時代は令和を迎え、再び母校で仕事ができることは、私にとつてこの上ない喜びとするところです。

校の教育活動へ御理解と御支援をお願い申し上げます。

母校に、後輩に、先生方に恩返しを



武蔵台高から着任しました。母校で働くのは教員としての大きな夢の一つでした。その夢がこれほど早くかなうとは思っていませんでしたので、今でも信じられないような気持ちです。校舎を歩くだけでも懐かしく幸せな気持ちになります。少しでも貢献できるように励んでいきます。

11年前と変化を楽しみつづ



教諭 長谷川博之(高54) 11年前から着任しました。11年前に非常勤講師としてお世話になって以来、ほとんど足を踏み入れることがなかった校舎ですが、当時のまま変わっていないところが多く、驚きと喜びを感じ

じました。変化も楽しみつづ、皆さんとともに成長していきたいと思っています。

懐かしい場所で、思い新たに



教諭 田中 真路(高66) 筑紫丘に新規採用で参りました。初任教諭として母校に帰り、生徒たちと同じ時間を過ごせることを大変嬉しく思っています。先輩方の残した伝統あるこの丘の上で、生徒たちが期待と喜びに満ちた学校生活を送ることが

できるよう全力で取り組む所存です。

充実感を後輩たちに



教諭 平嶋 将大(高63) 浮羽究真館高校から着任しました。母校の教壇に立てることを大変うれしく思います。私自身、高校時代は最も充実した時間を過ごした期間の一つです。勉強、部活動、学校行事、全てに全力を注いだ青春時代を思い出します。今度は後輩たちの手助けをできたらと思っています。

転出あいさつ

「変」の学校文化



秋山 晋一(高49) 人事異動で転出いたしました。高校生のときを含めると12年間お世話になり、筑高はまさに私の一部になっています。筑高文化の底流にあるもの、それは「変人を受け入れる土壌」だと思います。「自分は変だ」とは気づかずに過ごせる場所、それが筑紫丘だと思います。

80周年も90周年も経験



中原 幸平(高62) 4年間、理科の常勤講師として化学と物理を担当しました。母校での教鞭(べん)は筑高生実利に尽きました。生徒として創立80周年を、教員として90周年を経験できました。授業では高校生の知的好奇心に触れ、部活ではチームが一つとなる瞬間を生徒と過ごせ、一生の宝物です。

従来と異なる形態で

第72回卒業証書授与式が令和2年3月1日、本校講堂で行われ、普通科397人、理科40人の筑高生が本校を巣立っていった。

今回は、新型コロナウイルス感染防止の目的で従来とは異なる式となった。呼名と返答の中止、来賓挨拶の中止、在校生の出席の中止、参観保護者の人数制限など。式後、卒業生は講堂を出て各教室に移動し、最後のホームルームが行われた。さまざまなメッセージが担任、副任や卒業生から発せられ、それを温かく見守る保護者の姿など、いつ



参加者数も制限して実施された卒業式

第75回入学時連絡会があったのは同年4月7日。感染防止のため卒業式と同様に従来と大きく異なる形態となった。新入生と保護者は半分ずつ2、3階の教室に別れて着席。校長が入学許可宣言とあいさつを行った。この後、正副担任の自己紹介や諸連絡を各階で行い、時間差で下校した。異例の会ではあったが、新入生の希望に満ちた瞳の輝きは今までと変わらなかった。はやく「筑高生」の一員になってほしいと願った。

(一ノ瀬泰宏教諭、高36)

72回首都圏学年幹事



松尾麟太郎 皆さん、こんにちは。このたび、首都圏同窓会学年幹事を務めさせていただくことになりました。まだまだ分からないことも多く、関東での生活に不安もありますが、しっかりと役目を果たし、首都圏同窓会を盛り上げていきたいと思っています。よろしくお願いします。

72回関西支部学年幹事



早川 茉美 このたび、関西支部72回卒業生の学年幹事になりました。高校の時に培った気配りする心、目配り、心配りを忘れず、この役を全うできるように自分なりに尽力していきます。周りに助けてもらいながらしっかりと努めて参りたいと思います。よろしくお願いします。



感染防止のため(講堂でなく)各教室に向かう新入生と保護者ら

令和元年度同窓会決算並びに総会決算報告

令和2年6月の定期総会がコロナ禍で開催できませんでしたので、このたび会報をもって報告いたします。

令和元年度の同窓会費収支実績では、令和元年総会実行委員会より約50万円の余剰戻し金が発生したため収入17,572,405円となりました。その結果、特別会計への積立金140万円、次年度繰越金180万円を計上いたしました。

同窓会積立金は2,401,633円を繰入、積立金残高26,830,760円となりました。

教育支援基金におきましては、同窓会からの繰入額と募金で1,247,157円の収入に対し、教育支援金支出が12名と2名追加となり、1,200,000円の支出で基金残高が6,251,729円となりました。

令和元年度の定期総会収支決算は、チケット収入4,825,000円、広告掲載料収入7,625,600円で13,660,600円の収入。支出は総会懇親会費用8,255,276円、新聞掲載料、チケット、チラシ、総会資料等の印刷費等3,923,939円で、在校生支援金として特別会計の同窓会積立金に100万円、余剰金として同窓会本会計に481,385円の振り戻しができました。

以上が令和元年度の決算報告です。

(事務局)

令和元年度 同窓会費収支決算書

収入の部					(単位 円)
科 目	令和元年度予算額	令和元年実績額	予算比増減額	30年度実績	説 明
前年度繰越金	1,360,000	1,579,638	219,638	1,169,354	
会 費	15,320,000	15,466,800	146,800	15,237,200	入会金@10,000×439名 会費@700×延べ15,824名（約1,319名×12月）
雑 収 入	50,000	525,967	475,967	499,442	R1年総会実行委員会より481,385円余剰金戻し
計	16,730,000	17,572,405	842,405	16,905,996	
支出の部					
科 目	令和元年度予算額	令和元年実績額	予算比増減額	30年度実績	説 明
総 務 費	7,450,000	7,195,932	△ 254,068	6,782,292	
事 業 費	7,450,000	7,130,202	△ 319,798	7,144,066	
積 立 金	1,400,000	1,400,000	0	1,400,000	
予 備 費	200,000	0	△ 200,000	0	
小計	16,500,000	15,726,134	△ 773,866	15,326,358	
次期繰越金	230,000	1,846,271	1,616,271	1,579,638	
総合計	16,730,000	17,572,405	842,405	16,905,996	

残高1,846,271円は令和2年度会計への繰越金として、福岡銀行大橋支店に預金中

令和元年度 同窓会積立金収支決算報告書

収入の部					(単位 円)
科 目	予 算 額	決 算 額	差引増減額	説 明	
積 立 金	24,429,127	24,429,127	0		
繰 入 金	1,400,000	2,400,000	1,000,000	同窓会会計、定期総会会計から受け入れ	
雑 収 入	1,878	1,633	△ 245	預金利息他	
計	25,831,005	26,830,760	999,755		
支出の部					
科 目	予 算 額	決 算 額	差引増減額	説 明	
繰 出 金	0	0	0	同窓会会計に繰出	
残 高	25,831,005	26,830,760	999,755	次年度繰越金	
計	25,831,005	26,830,760	999,755		

収入額26,830,760円-支出額0円=差し引き残額26,830,760円
残額26,830,760円は福岡銀行大橋支店に令和2年度積立金として預金中

令和元年度 教育支援基金決算報告書

収入の部					(単位 円)
科 目	予 算 額	決 算 額	差引増減額	説 明	
教育支援基金	6,204,572	6,204,572	0	前年度繰越金	
繰 入 金	1,000,000	1,000,000	0	同窓会費から繰り入れ	
募 金	200,000	247,130	47,130	80件	
雑 収 入	78	27	△ 51	預金利息	
計	7,404,650	7,451,729	47,079		
支出の部					
科 目	予 算 額	決 算 額	差引増減額	説 明	
教育支援金	1,000,000	1,200,000	△ 200,000	教育支援実行委員会へ	
事 務 費	5,000	0	△ 5,000	振込手数料・受領書送付代	
残 高	6,399,650	6,251,729	△ 147,921	次年度への繰越金	
計	7,404,650	7,451,729	47,079		

残高6,251,729円は令和2年度会計への繰越金として、ゆうちょ銀行へ預金中

令和元年 同窓会定期総会決算報告書

収入の部					(単位 円)
科 目	本年度予算額	本年度決算額	差引増減額	説 明	
チケット収入	5,400,000	4,825,000	△ 575,000	856枚（7,000円×497名、4,000円×333名、3,000円×1名、1,000円×11名）	
同 窓 会 会 計	1,000,000	1,000,000	0	総会運営費700,000円、育成費300,000円同窓会費会計より受入	
広 告 掲 載 料	7,532,000	7,625,600	93,600	@30,000×252枠+65,600円（協賛）	
雑 収 入	100,000	210,000	110,000	ご祝儀（120,000円）+写真代（90,000円）	
計	14,032,000	13,660,600	△ 371,400		
支出の部					
科 目	本年度予算額	本年度決算額	差引増減額	説 明	
総会懇親会費	9,222,000	8,255,276	966,724		
新聞広告掲載料、印刷費	3,810,000	3,923,939	△ 113,939	新聞広告掲載料、総会資料印刷費、委員活動費他	
在校生支援金	1,000,000	1,000,000	0	在校生支援準備金として同窓会積立金に入金	
余 剰 金	0	481,385	△ 481,385	総会運営費余剰金として令和元年度同窓会費会計に振り戻す	
計	14,032,000	13,660,600	△ 371,400		

教育支援基金にご協力を

感謝！総額1463万円に

教育支援基金は平成24（2012）年から家庭経済環境の急変などにより進学費用の確保が困難な生徒に給付しています。

今年度はコロナ禍により定期総会をはじめ各支部総会、学年同窓会の開催などが困難

との中で、事務局から中18（高29生の同窓会名簿に登録ある方に、新会長の就任あいさつとともに、教育支援基金への寄付を呼びかけました。在校生へも声を掛けました。

その結果「在校時にPTAから支援を受けた。苦しんで

いる方に少額ですが送金します」「後輩の皆さんに少しでも役立てば」「筑紫丘は私の人生の大きな支えです。これからの日本を創る若人の力にほんの僅かしかできませんがお役に立てるのが嬉しいです」などの温かい言葉とともに

に過去9年間を上回る寄付金を短期間に頂きました。

今回は令和元年度と令和2年10月末までに寄付していただいた方の氏名を掲載しています。おかげさまでこれまでの基金総額は1463万5478円となりました。このうち約857万円が令和2年度分です。

今後とも後輩のご支援をよろしく願います。

2019年 教育支援基金寄付者名

【高4】筑四回有志【高12】富田紘、松崎芳之【高13】門司稔【高14】安富祖惇子【高15】生田征夫、稲員大三郎【高16】日下部成邦、照屋匡【高17】照屋智【高18】松下則通【高23】井本宗二【高24】手島憲三【高29】緒方裕二【高30】諸岡裕子【高36】綾部純子【高38】中西賢太【高45】世良洋

2020年度 教育支援基金寄付者名

【令和2年4月1日～10月31日】戸倉昭良、高木喬、植松一男、堀内敏男、鈴木彰【高1】関喜久雄、瀬戸健司、田鍋博幸、野守正司【高定1】渡邊保恵【高2】関武夫、安

子【高49】前川健太【前校長】土本功【前事務長】井ノ口光章

川正俊、井上哲夫、横大路誠、岡本洋二、角田肇、吉村昭久、弓削義祐、行武俊、小林道雄、村山謙吉、白井一輝、平山雅信【高定2】平賀鳳介、伊藤進、佐々木工【高3】野田陽一、永田欣也、栗城寿夫、溝部大也、黒田宏、山内泰人、小嶋俊郎、森田薫、村上輝也、大庭清美、大野素徳、長田正、真方道夫、田中喜治、日下部初禰、白江昭久、

副島孝一、斉田駿太郎【高定3】中元康夫【高4】筑四回有志、真海実、井上洋一、浦山秀子、加部雅彦、江島啓智、三原喬、山野武喜、勝山博一、相蘭和幹、村上弘、谷田哲也、徳田好美、富岡昭代、鈴木正伸【高5】磯部雅信、稲永一明、稲田隆、岡部善蔵、光吉克明、坂上達郎、出口由紀子、松隈嘉子、松寄勲、川邊ツルヨ、大藪貴美子、鶴田幸

生、藤保憲、馬場與志子、白水ミサヲ、白水和久、飯田重孝【高定5】宮原武彦【高6】門田稔、安武貞子、臼杵幸夫、荻野悦子、玉本満、江口博保、高橋ヒロ子、今村豊、今村和子、三浦邦彦、山下信也、松下淑子、青木勉、多良義宜、池田吉範、藤野寛、日隈美代子、日高信夫、武谷巖服卷慶治、福永修二、野田昭平、林幹雄、高橋秀男【高定6】綾部禎夫、久松明、佐々木俊英、占部寿【高7】川辺哲安河内ヒデノ、磯田恭子、稲住美恵子、永隈嘉昭、王丸正三郎、岸原修、橋本省三、橋本武志、桂槌男、原良人、光安純子、江家博子、行友雅浩、高嶋正武、今泉信夫、佐藤甫、山崎照子、松崎喬、松尾良子、新開範正、仁田原哲郎、杉野茂毅、清水啓晴、石橋俊男、石田均、川島順和、川本勝正、船久保純男、船津卓二、前田幸利、大神長年、大部喜代、池田麗子、中嶋正一、長須賀元、定行良子、田原祐介、藤久仁子、日高妙子、萩野博司、白水弘人、飛永靖男、梁井駿【高定7】田中昇【高8】安川淳、関守、吉原浩、魚住修、橋田文也、金堂一幸、古賀勝、高宮義臣、高橋行男、高木絹子、山下泰子、小松武邦、小田洋子、松野富士夫、新開清司、森嘉子、森藤止、西山純子、石橋厚生、川野三郎、前川幸恵、丹下利博、竹重利晃、長凡、渡邊勉、徳島恵美子、白井俊子、牟田恵子、木下凱子【高定8】多良俊治、白津麟一【高9】浦塚庸徳、影山峰子、河口秀子、花田孝一、関ミチ子、岩渕俊彦、宮崎基幸、宮祐	部友春、古屋隆信、江頭弘嗣、溝口正憲、今村洋子、榊和幸三原浩子、三谷キミ子、三谷吉孝、山口浩昭、山崎政春、柴田美佐子、松根ミヤノ、松根伸昭、松尾石根、沼田昌信、上野至、清水小糸、石田英雄、大神祥司、大谷正信、鳥飼節子、碓牧子、田中義明、藤賢治郎、平野美智子、穂坂俊一、末田金次、明永ケイコ、野村黎明【高10】安元裕三、伊藤信博、河波久隆、楽満喜代子、梶原和子、吉村泰男、吉田紘、橋口健二、橋本毅、串尾信之、原口充、原田堯、高力陸太郎、佐田正至、秋本隆熙、松浦辰彦、松尾謙二、城島宏典、水田勝也、斉藤純孝、石橋武信、川上三郎、大庭崇義、中山和子、鳥井芳徳、堤田友徳、渡辺義昭、藤野福子、内藤千津子、八坂寿実、武末郁雄、平田絢子、満生禎次郎、野川和子、野田輝子、簗原徹也【高定10】土師政敏、桐生元治【高11】栗屋次郎、伊澤正之、衣笠守道、梶原昂、菊竹幸子、吉田健治、原野久美子、古屋征範、根本公夫、三好紀子、山下昭、山根敏明、山田一郎、山田久美子、四元重孝、市吉康政、柴田美美代、秋吉道也、小嶋美恵子、松岡徳二郎、城野峻吉、植田光子、森忠紀、須堯諄一、清水紘一、川野隆生、浅島曠士、船越雄而、前田郁子、大野紀子、中島泰祐、中野茂代、田中猛善、島村京子、島田昌子、内野貴文、服部賢秀、堀力ホル、堀家邦正、野田稔、矢山邦治、柳孝則、柳瀬正宏、裏西恒夫、洲上道子、濱田健一、大穂廣祐【高定11】堀田亨、岐部征	賢、原田哲夫【高12】井上舒之、榎下征、丸毛昭生、岸原征俊、吉村恒弘、吉塚和征、吉田正義、江崎啓一郎、高崎英明、高山茂紀、高城昭利、今村安、山崎修、篠崎ふみ、柴田定男、秋武昌平、春木厚緒、方信英、松井強、松田陽子、上山一郎、上野昭弘、西山昌男、川添栄、浅島信子、大賀忠、大石紀子、大塚京子、中山雄三、中野勝、貞方隆、尾本博正、野村肇満、柳沢良勝【高13】高13回有志、安武淑子、一ノ瀬功志、榎本博行、奥蘭容子、岡村英敏、夏原裕子、岩佐昭子、岩渕陽子、久保昭雄、久保進、甲斐澄子、佐藤武夫、山岸紀一、山口洋一、時枝彬彦、秋本正治、小林正敏、松井茂城、松下昭通、松尾正彦、松本寿子、西川光昭、大塚俊英、中牟田洋三、中牟田和代、田畑義毅、藤木史郎、播磨秀行、梅崎勝利、八尋哲郎、浜脇英基、富田弘、北傳慶隆、末永圭子、友田三郎【高定13】濱田久芳【高14】安富祖惇子、伊藤整一、稲實憲二、浦塚英明、塩川英機、加島秀明、角俊彰、梶原嘉郎、岸道代、金子和恵、江藤泰昌、高倉洋彰、高津英子、佐々木博世、坂本英雄、山本和子、指宿盛隆、渋谷哲夫、諸隈秀之、松下節子、松竹輝久、松本精一郎、新倉肇一、真鍋和久、西頭聰、青木正博、石橋美感行、川辺捷子、前川紀元、村田勲、大庭武、滝川まさみ、池田浩二、池田俊一、竹口博忠、中村緑、中島楯夫、塚本正子、添田日出子、田儀佳身、田中毅、渡邊省三、土屋了三、藤記三子、藤達雄、徳久武	史、南武、板谷芳治、福田雅義、平田武敏、堀泰祐、毛屋武久、有吉博、有村武二【高定14】久松佳乃子、高木武夫、勝野邦保【高15】音成雅子、加藤勉、花田和代、亀岡孝則、久保田哲、橋本晴洋、桑野知義、原田厚子、高田政光、佐々木典子、山本信雄、山本明徳、執行守、緒方暎彦、女賀信子、小林研次、小林征邦、上野温子、城戸雅敏、陣内利勝、西尾紘明、斉藤謙一、石田耕三、太田昭比古、待鳥孝夫、中垣武雄、中村正彦、藤井節子、藤本紀雄、柏村正道、北川卓逸、野美山英治、萬靖義【高定15】熊本正子、山内健治郎、立原忍、金丸博【高16】安永弘子、伊佐博之、井上雅彦、稲垣穰二、奥田紘一、河野満子、茅嶋節子、久野義、具島弘融、犬丸克、高原利安、財津里世、財部定、山口邦夫、讃井興起、宗像美穂、小野寿子、松尾耕治、西葉子、青山栄子、青山尚敏、大橋奎二、大和多利明、大庭寿人、中野順一、津田信次、徳山睦子、日下部成邦、波多江泰、半田勝巳、木下勝敏、野口弘二、友永正枝、齋藤睦夫【高定16】田中保、大石廣光【高17】安河内晋、安室朝三、羽野芳輝、榎本秀伸、奥田敏彦、冲隆幸、加藤幸彦、葛岡和美、鎌田美美子、栗原啓志郎、原桂子、御厨公典、広津満子、三原圭子、山田修三、四宮清見、篠原一恵、宗有恒、松浦鉄夫、崎崎芳之、松長千秋、鐘ヶ江隆、鐘江俊江、上野健次郎、上野和子、杉本登、清原寛之、西村嘉晴、川鍋美恵子、村田恵一、大澤暢	三、池田昭、池部成美、中山倭文子、中村好光、渡辺信一郎、南弘、馬場玲子、梅田泰隆、尾中弘明、平嶋和枝、北野和代、林伸雄、大賀真理子、大賀和男【高定17】高田世紀雄【高18】松下則通、安河内一之、庵原京子、伊丹侃、浦茂樹、王丸信一、岡部恭之、河井和雄、河村善博、岩熊洋、喜久野和正、牛嶋和夫、古賀宮太、古賀行雄、古賀高昌、古野律子、荒木靖邦、高橋昇、高良吉美、今井信也、佐伯和雄、山口昭次、山内ヒロ子、山本澄子、山脇健男、讃井滋、松本良彦、森永茂樹、進藤順穂、津崎正敏、津村禎孝、田中薫、田中孝二、渡辺郁夫、藤丸晴喜、得丸正英、平島貞恵、野田康二、高山一三【高定18】穂吉小夜子、綾部良子、宮本加津子、香野紀美子、佐藤諒子、山本清伸、上杉信子、早田知彦、貞方憲治、広田信一、野口昭広【高19】伊藤成司、井坂純子、井上一義、井筒俊伸、永末保文、奥村敏雄、河口明子、鎌田拓、岸田彰二、吉田邦子、空閑昭子、熊谷信夫、古賀一郎、古賀裕典、古川健児、高橋正寿、高田豊、今石陽二、佐川愛子、阪上重幸、秋元ひろ子、秋竹孝雄、小山敬子、小嶋敏雄、小林成樹、信國和英、水野清、清水大一郎、西嶋俊光、石橋敏秀、石橋隆雄、石川照義、石川眞二郎、赤木仁、扇保行、大津山哲明、大野英雄、大野博子、中村正儀、中島正博、中牟田一男、島田宗賢、藤崎元、徳山文生、内山文伸、南部すみ子、梅本尚孝、萩尾巧児、白水充典、富永和公、木村賢	治、廣田一美、廣田博行【高定19】花田喜豊子、広瀬弘行、田中俊毅、馬場千恵子【高20】古賀和裕、安藤誠、壱岐英生、吉村敏幸、久我文子、原田ゆみ子、江口敬子、江口正利、高橋孝児、山崎眞、志方裕子、松本秀士郎、神野泰英、石井秀和、村山清造、多賀正夫、谷繁喜、中野むつみ、長岡久美子、津田康司、藤井博、梅崎万里子、服部勉、福島良子、平川正治、柳原いづみ、檜垣雅道【高21】稲永俊二、岡本幸代、加来教馬、河原明美、岸川禮子、寄川研児、吉原敏裕、行實秀喜、高鍋水城、高鍋眞木子、山崎正幸、小代鉄山、松浦勝、松藤悦子、松尾雄一、城戸寛、森寛興、森永哲二、森住幸子、神代達夫、石橋明人、川辺俊和、川邊敏昭、長野統一、藤野茂成、日下部和子、福嶋史憲、平田充本吉昭行、木村正輝、矢野正人【高定21】久保勉【高22】匿名希望者、安岡輝明、安東正和、伊藤真智子、伊藤博子、因幡昌則、遠藤由美子、岡部英隆、岡本剛、河野通孝、岩永信江、吉田民子、久野二郎、串尾雅彦、五條堀孝、高橋正、佐藤和子、佐野令子、才田進、財部隆夫、朔啓二郎、三浦敏秀、山崎睦子、山本早人、山本太一郎、時川直久、汐月信舟、越陽子、勝野雅弘、小金丸竜一、上田千代子、真崎治行、真鍋伸明、西山晴之、西村泰子、石原豊子、石渡三池子、大神茂、竹口博文、渡辺薫、渡辺福雄、能登原盛弘、福井由紀子、蜷川佳世子、蜷川由勝【高定22】中村博保、野寄孝幸【高23】平野和裕、井本	宗司、井本信子、永山良子、梶山啓次郎、吉浦昭彦、金山卓樹、光武文子、甲斐田龍助、高原要次、山中真弓、手塚貴子、舟越宏、小柳浩一、織戸薫、清武道秀、大津順一、大庭秀明、大庭典子、中楯潔、仲曾根美智子、町ミチ、田栗由美子、田代公一、藤井和香子、白石景一、品川一郎、武井敦子、平松綾子、蜂須賀徹、麻生由美子、矢嶋龍司、柳田博、國井恭子、濱田浩、眞鍋辰則【高定23】古館博、豊橋善晴【高24】木原宗道、手島憲三、野村禎一、伊藤孝、浦山晶子、下川徹、岩崎直美、原口明彦、原田啓子、原田順子、古賀美子、今村正守、在郷秀樹、山口吉則、時川嘉久枝、柴田光、出口美代子、小林裕子、床嶋省子、松村信助、城戸剛、森山隆夫、森田英徳、森部昌江、西村裕子、西脇由弘、青柳まり子、千種亮子、蔵田副雄、大久保徳隆、大津真理子、大津山美千子、大六野耕作、竹田俊一、中野友信、島添武雄、湯浅友彦、内田唯史、南里尚典、日永田隆伸、波多江喜美子、白水心子、八尋泰知、八田光典、浜本雄二、富永則夫、服部優子、福富司、平島勇夫、本園美津代、本河正己、本郷雅明、末石晶子、木原雄三、友池隆文、養父規幸、竜口和美、簗田清次、簗田和枝【高定24】森秀子、倉掛康行【高25】野村慎一、井ノ口章二、稲川利光、永野晋、熊本肇、権藤文子、甲斐慶子、肱岡隆之、笹淵喜久利、篠原文毅、渋谷孝博、城戸恵子、森藤秀美、大西修雄、築地正弘、長田理恵子、陶山靖、道免孝	久、白水一信、板部克喜、本田三咲、木村豊子、柳俊行、有安庄市【高定25】野中文江【高26】遠藤正浩、吉田正弘、境正義、高橋正、山口美貴子、山本敬子、上村尚子、壬生伸子、折口啓子、村上隆英、中村邦明、津田勝典、入江協子、本田香代子【高定26】江向正弘【高27】安藤眞一、吉村豊子、原口嗣章、古井悦子、古賀紀宏、古賀総一、光井美登利、山田昌弘、松高敦子、深澤文香、神代孝一、神崎修爾、清水博史、生嶋誠、西井一史、西山清人、石橋和樹、村上健一、中牟田久美子、貞刈昭仁、八尋明彦、福永昌幸、平兮一英、木村理恵【高定27】緒方守、本郷千佳【高28】安河内恵子、安村邦彦、加藤道子、後藤篤、甲斐敏訓、高井克実、市川悦子、緒方富士雄、上野幸三、信國ゆう子、信國浩一、水落均、瀬上章、青木純子、中村誠司、中村奈良江、長野正和、田中伊奈子、田中宏政、内藤康子、鹿島啓子【高29】大町田浩一、高29有志、一法師隆行、牛島裕、原正彦、古川毅、古川律子、緒方裕二、上田章雄、深町弘見、仁保博、赤峰俊子、川原太一、中山道則、鶴雅春、土器一彦、藤也寸志、福光美智枝、福島龍二、福島智子、和田奈保子【高30】諸岡裕子【高36】綾部純子【高42】清水由香里【高43】角倉正子【高45】世良洋子【高46】力安拓【高61】鹿島由紀【所属不明】キムラスナオ、タカノマサトモ、後藤俊介
--	--	--	---	--	---	--	--

11月以降は次号掲載予定

コロナ禍での同窓会 続々中止の中でWEB会も



コロナ禍のためオンライン会議で行われた役員会

令和2年度はコロナによる緊急事態に始まり、母校は臨時休業、同窓会の会議は6月開催だった定期総会をはじめ、定時制部、大分支部、熊本支部、北九州支

部、首都圏同窓会が相次ぎ中止となりました。

その中で筑高魂を発揮したのが関西支部。コロナに負けないとの心意気でWEB会を開催しました。今後ウイズコロナで「新しい同窓会のあり方」を模索する中で希望の光

「今年は総会を模索中」

令和3年度総会実行委員長 海藤 哲義(高44)



昨年の総会では新型コロナウイルスの影響で、様々なイベントと同様に、中止を余儀なくされてしまいました。しかし、今年の6月総会では中止せずに開催の方向で、

が見えた気がします。関西支部バンザイ。

各回、各支部、同窓生会員相互友好のための筑高同窓会は今後も「新しいあり方」で盛り上げて行きます。(事務局)

琉球支部発足



皆さんこんにちは。高20回卒の中原と申します。した！ 去年の5月18日のこ

初めの試みです。内容は流動的ですが、新しい生活様式ならぬ「新しい同窓会のあり方」が示せたらいいなと思います。検討を重ねていきます。

当日はぜひ母校へお越しください。お待ちしております。(今のところ会費制、WEBエントリーなどでの入場者数管理を検討しています)



『文芸 博多なぞなぞ』刊行

保坂 晃孝(高13)

一つです。

このほど博多の伝統文化である「博多なぞなぞ」の歴史や作り方などについて拙稿とともに書きつづった『文芸 博多なぞなぞ』(西日本新聞社刊)を出版しました。

酒好きの大学教授と解く。その「こころ」は

博多なぞなぞは「題」に即して解く「三段なぞ」ですが、①「こころ」は2カ

中洲におらんで講義はしやい(泣かずにおらんで抗議はしやい)



保坂晃孝(筆者)

カッコ内の「おらんで」は「叫んで」の意味の博多言葉。3カ所掛かっており、拙作の中では気に入っている句の

この言葉遊びと出合ったのは昭和55(1980)年。地元フクニチ新聞(平成4年休刊)が戦前に盛んだった博多なぞなぞを紙上句会という形で復活。その欄を担当したのが私でした。以来40年。私の仕事は佐賀新聞、西日本新聞と変わりましたが、初期は主に編集者として関わり、その後は「博多謎々の会」の会員として作句に取り組んできました。

作り方にはコツがあります。「解き」は後回しにして「こころ」から先に考えることで



『文芸 博多なぞなぞ』

す。「題」から思い浮かぶ単語と、それと同じ音の単語(同音異義語)をいくつか書き出します。そして一つは「題」に即した文章、もう一つは別の意味の文章をひねり出すのです。それができたら別の意味に合う「解き」を付けばいいというわけです。同じ博多に伝わる芸能「博多にわか」とともに地域を豊かにする文化と思っています。題として「同窓会」「ウイ

同窓会入会式でエール送る

副会長 渡邊 達哉(定18)

新型コロナウイルス対策で世界中が揺れるなか、昨年2月28日、本校講堂で同窓会入会式が開かれた。学校側から立光校長はじめ3役、同窓会から私と手島事務局長の2人出席者を絞る短縮バージョンだった。

私は卒業生430人を前に、今後同窓会の一員としての気持ちを持たず、心のよりどころとして大いに同窓会を活用してほしいと歓迎の言葉を述べ、新たな生活に向けてエールを送った。

新春の集い

新春の集いが令和2年1月18日、TKP天神スカイホールで開かれました。校長ほか学校役員、常任幹事、総会実行委員ら105人が一堂に会しました。例えば、コロナ禍で集えなくなる前の最後の同窓会行事でした。



とです。支部長は高19回卒の高橋正寿さん、副支部長にはOKAME STYLE VOL.1で紹介された高35回卒の村上尚子さんに就いていただき、私は世話役をさせていただいております。現在、会員11人です。滋賀に住んでいたときは関西支部で毎年盛大に総会をやっていました。が、一昨年4月に沖縄に引っ越してくると同窓会支部がありません。それで、支部を立ち上げようと、本部の手島事務局長の協力を仰ぎ、18人の名簿をいただきました。案内をしたところ10人の方から返事をいただき、5人の出席者で設立総会を開きました。写真。毎年5月と11月に懇親会を実施することになっていますが、会員数が少ないので皆さんからの情報で会員が増えることを期待しております。

中原勝一(高20)



「丘女会」だより

ピンチを未来への学びに

丘女会副会長 綾部 純子（高36）

会報が発行される頃には、新型コロナウイルスが終息して、後日談になっていることを願いつつ・・・こんな社会生活において自分自身と関わる人々、そして世界の人々の健康を祈ったことがあったでしょうか。当たり前の日常に感謝し、新型コロナウイルスに打ち勝って未来への学びにしたいと思う今日この頃です。

丘女会は臨時理事会を開催し協議の結果、今年度は例年のイベントを中止、OKAMESTYLE発刊も未定となりました。そこで、今年度は図書館へ本を寄贈を

ジェンダー・ギャップ指数（Gender Gap Index、略GGI。社会進出における男女格差を指数化したもの）では、対象153か国のうち日本は121位と毎年順位を落としています。GGIは4つの指標（教育、健康、経済、政治）によってスコア化されますが、日本の特徴としては政治の指標が極端に低く、政治だけを見る

と「144位」と全体のワースト10に入っています。高校時代は男女の格差はあまり感じないかもしれませんが、社会人になった時、このような問題に直面するかもしれません。私たち卒業生OKAMEが、これから社会に羽ばたく未来のリーダーたちに何ができるのか、今後も模索しながら活動していきます。

令和元年度同窓会活動記録(学校・同窓会事業・各回・支部・職域等同窓会)

日付	会合・行事等	会場	出席者
令和元年4月6日	筑豊支部総会	バドドゥール・コトブキ(旧寿会館)	7
令和元年4月9日	入学式	講堂	
令和元年4月9日	役員会	会議室	
令和元年4月13日	定時制部総会	大東園	22
令和元年4月17日	会報委員会(会報65号)作成	会議室	
令和元年4月～	丘女会		
令和元年4月29日	ラグビーフェスティバル(ラグビー部OB会)	学校運動場	400
令和元年5月8日	役員会・常任幹事会	会議室・視聴覚教室	
令和元年5月16日	二八会(高5回)総会	ホテルニューオータニ博多「大観苑」	21
令和元年5月17日、18日	翔丘祭(文化祭)	学校	
令和元年5月18日	大分支部総会	壺中の天地	12
令和元年5月18日	琉球支部設立総会開催		
令和元年5月24日	高校14回生同窓会	西鉄グランドホテル	42
令和元年5月28日	西日本新聞社筑高会	天神スカイホール	12
令和元年6月1日	社会人講演会	高校各教室	
令和元年6月1日	支部長連絡会	ホテルニューオータニ博多「梅の間」	22
令和元年6月1日	役員会	ホテルニューオータニ博多「梅の間」	
令和元年6月1日	令和元年度定期総会・懇親会	ホテルニューオータニ博多「鶴の間」	850
令和元年6月8日	野球部OB会総会	「大名やぶれかぶれ」大橋別館	17
令和元年6月15日	熊本支部総会	那由多	19
令和元年6月23日	高校18回生同窓会	福新楼	67
令和元年6月26日	教育援助実行委員会	学校C会議室	
令和元年7月9日	創立記念式典・記念講演会	講堂	
令和元年7月13日	筑四回(高4回)同窓会	「平和楼」天神本店	16
令和元年7月27日	三代回(高42、43、44回)会議	大橋ミライザカ	22
令和元年8月1日～8月3日	高校2年生東京研修	東京	
令和元年8月3日	福岡県警筑高会	博多サンヒルズホテル	35
令和元年8月5日	役員会	会議室	30
令和元年8月10日	高20回生同窓会	八仙閣	30
平成30年8月11日	第49回吹奏楽部定期演奏会	アクロス福岡シンフォニーホール	
令和元年8月12日	ホームカミングデー	筑紫丘高校	800
令和元年8月12日	高51回生同窓会	ザ・ライブリー博多福岡	54
令和元年8月21日	福岡市役所同窓会(筑紫会)総会	平和楼本店	60
平成30年9月8日	大運動会	学校	
令和元年9月27日	高19回生同窓会	ウィズザスタイル福岡	32
平成30年9月28日	丘上会総会	アクアマリン福岡	
令和元年10月5日	高30回生同窓会	パーレンス小野屋	14
令和元年10月7日	役員会	会議室	

日付	会合・行事等	会場	出席者
令和元年10月13日	高24回生同窓会	スペーステラ	40
令和元年10月17日	第28回筑中・筑高ゴルフコンペ	筑紫ヶ丘ゴルフクラブ	115
令和元年10月17日	高7回生同窓会		
令和元年10月25日	役員選考委員会	同窓会会議室	
令和元年10月27日	丘女会講演会	講堂	200
令和元年10月27日	関西支部総会	新阪急ホテル	115
令和元年11月9日	会報委員会(会報66号)作成	会議室	
令和元年11月9日	北九州支部総会	リーガロイヤルホテル小倉	30
令和元年11月9日	イレブン会(高11回)同窓会		
令和元年11月9日	高23回生同窓会		
令和元年11月16日	首都圏同窓会総会	ガーデンシティ一品川	660
令和元年11月16日	高12回生同窓会	天神テラ	45
令和元年11月23日	定高18回生同窓会	一品香	18
令和元年11月25日	高6回生同窓会	雄魚屋福岡天神店	
令和元年11月25日	高13回生同窓会	天神スカイホール	37
令和元年12月1日	定時制部丘友会総会	大東園本店	9
令和元年12月9日	役員会	会議室	
令和元年12月11日	役員選考委員会	会議室	
令和元年12月14日	高29回生同窓会		
令和元年12月18日～12月20日	高校1年生東京研修	東京	
令和元年12月30日	高39回生同窓会	炬端おぶぶ	20
令和元年12月30日	高47回生同窓会	オールドフクオカ	39
令和2年1月2日	高35回生同窓会	三信ホール	30
令和2年1月2日	高56回生同窓会		
令和2年1月2日	高64回生同窓会		162
令和2年1月3日	高52回生同窓会	ザ・ライブリー博多福岡	40
令和2年1月3日	高60回生同窓会		100
令和2年1月3日	高68回生同窓会	西鉄グランドホテル	160
令和2年1月3日	筑会(吹奏楽部)総会	天神テラ	55
令和2年1月4日	高32回生同窓会	天神平和楼	
令和2年1月4日	高33回生同窓会	福新楼	
令和2年1月15日	教育援助実行委員会	学校C会議室	
令和2年1月18日	常任幹事会・新春のつどい	TKP天神スカイホール	110
令和2年1月27日～2月2日	理数科海外修学旅行	サンフランシスコ	
令和2年2月3日	役員会	会議室	
令和2年2月7日	役員選考委員会	会議室	
令和2年2月22日	43回アンダーの会	ブラッスリーボーラボキューズ博多	100
令和2年2月28日	同窓会入会式	講堂	
令和2年3月1日	卒業式	講堂	
令和2年3月18日	常任幹事会(文書会議)		
令和2年3月23日	役員会	会議室	



受賞作を説明する増田俊次さん

「幸せを感じる一枚」

西日本フォトコンテストで最優秀の文部科学大臣賞 増田 俊次（高21）

新型コロナウイルスが猛威を振るい始めた2020年3月、第60回西日本フォトコンテスト（西日本新聞社、西日本写真協会主催）の事務局から、私の応募作品「パパ乗ってるかなあ」が入賞したとの連絡がありました。それも応募1211点の中から最優秀賞の文部科学大臣賞に選ばれたとのこと。びっくりと同時に、やったーという喜びがわき上がりました。

撮影したのは2019年暮れの日没前。自宅近くの春日公園で娘と孫をモデルに望遠レンズを使って撮影したものです。この日、出張から帰宅予定のパパを待つ母子の心情を意識した作品です。着陸態勢に入り始めた旅客機に向かって手を振る親子の後ろ姿が、夕刻の光によってシームレスとなり、見る人の想像力を高めたことが評価されたようです。幸せを感じる一枚になりました。

2018年には私の妻も「ボクもサカナくん」という作品で同じ最優秀賞を受賞しており、2年を経て夫婦ダブル受賞という朗報は想像もできませんでした。

昨年4月20日、西日本新聞朝刊にコンテストの結果発表があり、私の写真が紙面を大きく飾っていました。感激で

した。この新聞を見た中学・高校時代の友人、サラリーマン時代の仲間、写真を通じて知り合った人たちから、お祝いの電話やメールをたくさん頂きました。写真愛好者としてライブルでもある妻からも「自由さと新鮮さを感じられる。よく撮れたね」と上から目線（？）で褒めてくれました。

もうじき古希になりますが、このように多くの方から祝福をもらえる私は幸せ者です。写真は人それぞれいろいろな楽しみ方ができる趣味だと思います。ゴルフ一筋だった私を、写真の世界に連れてきてくれた妻に感謝です。心からありがとうございます。

事務局だより

筑紫丘高校の東端。14年前の創立80周年記念事業で筑紫丘学館を解体し、跡地を福岡県に寄贈して建てられた図書館棟の1階ロビー部分が同窓会本部事務局です。

記念館には、創立時からの書籍や卒業生に寄贈していた資料などが展示されています。門外不出の貴重なビデオもあり、新入生入学時には毎年それらの見学で「筑高魂」を知らせる機会となっています。

昨年、令和2年はコロナ禍で定期総会をはじめ各支部、各回同窓会の開催が中止となりました。総会目玉のグッズ販売は、同年の卒業式で筑高ブランドの博多ひよ子サブ

レーやロゴ入りバッグなどが飛ぶように売れ、幸先良いスタートだったのですが、その後の行事は大きく失速。サブレーは新入生にお祝いとしてプレゼントしました。

定期総会は延期を模索したものの実現できず、総会当番の



話題を呼んだ新聞広告(中央)の前で(左から)諸岡さんと手島さん

に取り組んでいます。このため事務局への来局者数も少なくなりましたが、密を避け、ゆっくり見学できる機会かと思えます。手指消毒には同窓生から寄贈いただいたアルコールがたっぷりあり、コロナ対策は万全です。密を警戒しながら、ご来局ください。

手島憲三（高24）
諸岡裕子（高30）

昨年2月28日、全国の中小
高校の臨時休校が決まり、学

校現場は新型コロナウィルス
の感染拡大による混乱に見舞

シヨソツールとしてベネッセ
の提供するサービス「Ciss

日々のホームルームの代わり
に、教員からの連絡やメッ

きに換気をする。こうした取
り組みは現在も続いています

きず、多くの生徒が高校最後
の舞台を奪われ、不完全燃焼

文化部とも活動再開しました
が、ここでも練習時間の短縮

に誰も立候補していないと聞
いて「運営委員長になったら



大運動会の部活動対抗リレーで懸命に走り
抜ける各部活の選手たち

防止のために翌
週から生徒の登
校は原則禁止、教
職員も交代でテ
レワークを行っ
ました。生徒がい
ない学校で、教職
員が一堂にそろ
う機会も乏しい
中、生徒の学習支
援や心のケアを
どうするか模索
していました。

が教材のデータを配信した
り、生徒個別に連絡を送信し
たりできるようにになりました。

新型コロナ禍の中で 「新しい生活様式」前進 「翔丘祭」中止だったが…

臨時休校が明けてか
らも感染対策が決めら
れ、これまでとは異な
る学校生活となりました
た。生徒は手洗いとい
うのを徹底。授業では
ペアワークや班活動は
極力行わず、教員は携
帯マイクとスピーカー
で講義を行い、25分お



独自発表でパフォーマンスを披露した書道部



校内発表会を開いたギターアンサンブル部

また、多くの生徒が高校最後
の舞台を奪われ、不完全燃焼
のまま引退を迎えました。た
だ、ギターアンサンブル部や
家庭科研究部、書道部のよう
に、感染対策を徹底したうえ
で校内発表会を開いたところ
もありました。現在、運動部

最も難しかったことは「今
年だけの大運動会」を創り上
げることです。新型コロナ
禍で例年通りには進めら
れない状況下、話し合い、実
行し、反省し、また実行し…。

大運動会

「今年だけ」の
苦難越え

運営委員長 米倉 玲良
(2年5組)

僕は、大運動会の運営委員長

せん。教科書を飛び出して
の豊かな逸話等、得難い知
識も授けて頂きました。か
けがえの無い三年間は今も
心の支柱、誇りです。一文
を記させて頂くこの機に、
改めて感謝を深くしつつ、
所属した化学部への追想の
歌で拙筆を置きます。



私たちがこの丘に『黎明』
(れいめい)をもたらしした。
筑高生よ『梅花』の如く咲き
誇らん。

丘で学んだ Chikushigaoka Stories

③ 歌集『土星蝕』を編んで 田中 薫 (高18・旧姓平井)

丘の学び舎を巣立って半
世紀余の令和元年秋、第一
歌集『土星蝕』を刊行致し
ました。四十年来の目標が
漸く形になり、思いがけ
ず「ながらみ書房出版賞」
という歌壇の賞も頂いて、
唯々有難い気持ちです。

短歌との由縁は、元国語
教師で九十五歳の今も現役
歌人の母という事になると

思います。幼い頃から家族で
百人一首をし(させられ?)
やがて結社誌に載る母の歌を
読む様になり、内緒で「中学
生の友」「女学生の友」「高校
時代」等の雑誌に稚い短歌を
投稿 掲載されるのを一人楽
しんでいました。とは言え当
時は詩や散文を書くほうが好
きで、筑高在学時、文芸部
の機関紙「あゆみ」に寄せ

活では試練が続きました。一
家の安定の為に夫は絵筆を
折って美術教師となり、娘へ
の教育に奮闘していた私は
力が付いて一般校に学んでい
たとはいえ、授業が殆ど聞き
取れない娘と未だ五歳の長男
を置いての入院を余儀なくさ
れ、以降八年間三度の手術
を受ける羽目に。最後は肝転
移で最悪の事態を覚悟すべき
状況となった上、数年のちに
夫を亡くす不運に見舞われま
した。

そんな半生の記録として
拙歌集を編み、表題に少し
寓意を籠めました。土星禍
の星ともいう)を月が覆う
天体現象が起きたころ最も
厳しい局面にあった私状
況への、浄化や黙示と感じ
たのです。そこに仮託した
祈りの題でもあります。カ
バー、表紙、カット等には
亡夫の絵を使いました。家
族の為に画業を断った人へ
の手向けの気持ちでしたが、
図らずも合作の体になりま
した。

短歌は「悲しみの器」と
も比喩されます。確かに人
生の悲喜を受け止め得る包
容力を持つ、無比の詩型で
しょう。だからこそ千三百
年に亘り脈々と継承されて
来たのだと思います。平安
貴族といった特権階級のみ
の所有物でなく、万葉集の

白いレースのやうな葉脈
のみを残し柊とけて化学部
は初夏
会ふことのなければ丘の
学び舎に十八歳のまなり
君は



た作が手元
に残ってい
ます。今と
なつては読
めた代物で
はありませ
んが。
年経て本
格的に歌を

詠み始めたのは三十代半ば。
二歳で高度難聴と診断され
娘との日々が契機でした。教
育の為、油彩画家の夫と関東
に転居、程なく母の所属する
「やまなみ」に入会。更に五
年後、身辺難感を綴った五十
首が角川短歌賞の最終選考
に残ったのを機に、佐佐木幸
綱主宰の結社「心の花」(明
治三十一年、佐佐木信綱創刊
柳原白蓮、村岡花子、木下利
玄らを輩出。『サラダ記念日』
の俵万智さんも所属)の会員
になりました。現在は編集委
員・添削委員として毎月の誌
作りに参加、歌作や批評、古
典和歌学習や信綱研究等に励
んでいます。
がここに到る間、現実の生

活では試練が続きました。一
家の安定の為に夫は絵筆を
折って美術教師となり、娘へ
の教育に奮闘していた私は
力が付いて一般校に学んでい
たとはいえ、授業が殆ど聞き
取れない娘と未だ五歳の長男
を置いての入院を余儀なくさ
れ、以降八年間三度の手術
を受ける羽目に。最後は肝転
移で最悪の事態を覚悟すべき
状況となった上、数年のちに
夫を亡くす不運に見舞われま
した。

短歌は「悲しみの器」と
も比喩されます。確かに人
生の悲喜を受け止め得る包
容力を持つ、無比の詩型で
しょう。だからこそ千三百
年に亘り脈々と継承されて
来たのだと思います。平安
貴族といった特権階級のみ
の所有物でなく、万葉集の

白いレースのやうな葉脈
のみを残し柊とけて化学部
は初夏
会ふことのなければ丘の
学び舎に十八歳のまなり
君は

白いレースのやうな葉脈
のみを残し柊とけて化学部
は初夏
会ふことのなければ丘の
学び舎に十八歳のまなり
君は



大運動会の「応援合戦」でマスクを付けた生徒たち